



汐見の和

横浜市立汐見台小学校
令和4年5月25日
学校だより 6月号

【学校教育目標】人やものに豊かにかかわり、ともに未来を創る子

電話 045-761-1561

FAX 045-754-6409

ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shiomidai/>



第1回学校運営協議会を開催

学校長 犬塚 真

校庭の片隅にはタンポポやハルジオンがひっそりと、それでいて力強く咲き始めました。自生する野草の花々には何か訴えかけるものがあり、ついつい目が留まります。また、生活科や理科の学習で様々な植物を栽培している子どもたちもいます。急な夏日の訪れに「ミニトマトが暑そうにしているからお水をたくさんあげたよ。」と教えてくれた子どもがいました。とても愛着をもって育てていることが伝わる言葉でした。



県内、市内では新型コロナウイルスの感染状況がやや落ち着き、今年度はしばらくの間できていなかった活動を少しずつ再開できるようになりました。とはいっても、「感染対策を講じながら」という但し書きのもとでの実施となります。また、社会情勢の変化から、学校もこれまではなかった価値やニーズに対応していくこととなります。このような中、かつての状態に「戻す」というよりは、新たに「創る」という営みが必要になってくると考えています。皆様のご理解とご協力を引き続きお願いいたします。

6月には土曜参観並びに引き渡し下校訓練も予定しています。当日は参観の後、再度お越しいただくこととなりますが、どうかよろしくお願いたします。

さて、5月19日に本年度1回目の学校運営協議会を開催しました。学校運営協議会は、保護者・地域・有識者等の皆様が一定の権限と責任をもって学校運営に参画する仕組みです。保護者や地域のニーズを的確に反映させるとともに、学校・家庭・地域が目標を共有し、よりよい教育活動の実現に取り組むことをねらいとしています。横浜市では令和4年度末までに全校に学校運営協議会を設置することを目標としており、本校でも今年度の設置に至りました。

本校の運営協議委員は14名で、その会長を汐見台自治会連合会会長の岡道子様をお願いし、森が丘自治会会長の笠原静江様と屏風ヶ浦町内会副会長の山本幸雄様に協議会の副会長をお勤めいただいております。今回は、本校の教育目標やその具現化に向けた経営方針について説明をさせていただきました。

学校経営方針（抜粋）

- 学校教育目標の具現化に向け、昨年度までの3年間は主に人と人との豊かなかかわりに力を入れ、コミュニケーション力の育成を図ってきた。今年度は次のステップとして物事とのかかわりに目を向け「子どもたちが探求心をもって学び、問題解決力を高められる指導」に力を入れる。
- 地域貢献や社会参画の視点から「まち」をさらによくするための課題を見出す力や、その課題を解決する姿勢と行動力の育成に取り組む。
- 子どもたちに身につけさせたい資質・能力として「問題を発見する力」「試行錯誤する姿勢」「協働的に解決策を見だし実行する能力」「伝え合うことで互いの考えを発展させる力」などを設定している。

協議の中では、子どもたちが礼儀正しく素直ですばらしいとお褒めの言葉も頂きました。そのようなよさをこれからも大切にしていきたいと思っております。当日の協議内容などについては後日学校ホームページに掲載しますので、ご覧ください。